平石中央小だより

No. 8　令和７年１月１６日

校長　高田　玄

合言葉：なかよく　かしこく　たくましく

平央小ホームページも
併せてご覧ください。

創立１５０周年後の平石中央小学校

昨年，平石中央小学校は１５０歳の誕生日を迎え，一つの区切りがつきました。そして，今年から新たな平石中央小が始まると考えています。これまでの良い伝統を大切にしながら，今の時代に合った学校運営に努めていきます。

その第一歩として冬休み明けの朝会で，子供たちに次のことを話しました。

① 平石中央小学校の最も良いところは，学年や男女関係なく仲良く遊べるところ。これからも続けてほしい。

⇒来客があった際には，必ずこのことを伝えています。全校児童がお互いのことを知っていることは，本校の大きな強みになります。ただ，学校生活は社会生活でもあるためトラブルは発生します。トラブルを解決することも，たくましく生きていくために必要なことです。

② 授業をしっかりと受けてほしい。

⇒多くの児童には，発達段階に応じた集中力が身についています。集中して授業を受けることが，学力をつけるために最も大切なことです。

③ 本を読んでほしい。

⇒豊かな心を育み，知識の量を増やすために，読書に取り組んでほしいと思っています。今年は少し難しい本にも挑戦してほしいものです。

家庭や地域の皆さまにおかれましても，引き続きご理解，ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

教育相談週間（1/14～17）

個に応じた支援の充実を図るため，アンケートや各種調査結果などを活用し，担任と全児童との面接を実施しました。相談週間は今回が今年度３回目になります。

今回の教育相談週間を通じて学級集団全体の実態を把握し，より良い学級経営に繋げていきたいと考えています。

学級での長縄練習開始（1/10～）

１年生は戸惑いながら，２年生以上は昨年度より上手に跳ぶ様子が見られます。子供たちのよいところとして，友達の失敗を責めないことがあります。学級の力を合わせ，３分間に飛べる回数を，伸ばしてほしいと思っています。

２月の給食試食会

今年度も地域協議会などのご協力をいただき，給食試食会を実施いたします。日ごろの子供たちの給食や生活の様子をご覧いただけますと幸いです。

お申し込みいただいた方には，集合時刻等について後ほど連絡しますので，ご協力をお願いいたします。

【保護者の皆さまにお願い】お子さまの体調不良時について

ニュースで報道されておりますが，昨年末からインフルエンザが猛威を振るっています。基本的な感染対策を行うとともに，いつも以上に食事や睡眠に気を使っていただけますと幸いです。

ところで学校は子供同士の距離が近く，感染しやすい環境にあります。そこで，次の症状がある時には，帰宅していただくことを基本にしたいと考えております。

・発熱した時
・嘔吐した時

発熱や嘔吐をした時には，担任または養護教諭からご家庭に連絡をします。その時の状況をお伝えしますので，お迎えをお願いいたします。（すぐに調整できない場合につきましては，その時にご相談ください。）